

1年間ありがとうございました

北海道上磯高等学校長 藤井 浩之

3月1日には卒業生を笑顔で見送り、学力検査・面接・合格発表等の入試選抜業務、在校生の進級認定及び次年度準備等の慌ただしい毎日をごまかりました。本日の後期終業式を無事に迎えるにあたり、保護者や地域の皆さまからの今年度のご支援とご協力に改めてお礼申し上げます。

今年度も、上磯高校は前年度よりも更なる成長の軌跡を残すために、新型コロナウイルス感染症の5類移行を踏まえ、まさに新たな教育活動の幅を拡げながら進んでまいりました。その成果は北斗高等支援学校との合同開催の学校祭をはじめ、生徒と教職員が知恵を出し合いながら他校に誇れる諸活動を実践できたことで、皆さまにも実感していただけたと自負し、大きな喜びを感じております。

私自身も校長として、生徒たちの笑顔を昨年度より多く目にすることができたその喜びとともに、生徒の思い出づくりの一翼を担えたことが私の誇りです。本校に赴任して以来、素晴らしい2年目となりましたが、次年度4月からの1年間もさらに実りある充実した日々をしたいと希望に胸を膨らませております。

最後になりますが、保護者の皆さまや地域の方々に次年度も変わらぬご支援、ご理解及びご協力を改めてお願い申し上げます。



第70回卒業証書授与式

3月1日(金)、第70回卒業証書授与式を挙行いたしました。来賓、保護者、在校生、教職員が見守る中、藤井校長から3年生一人ひとりに卒業証書が授与され、13名が上磯高校を巣立ちました。

答辞は卒業生代表金札涼汰くん、送辞は2年生の梅本瑞生くんが行いました。各種表彰では、金札涼汰くんと奈良夢芽さんに精勤賞、奈良夢芽さんに同窓会賞、笹木美優さんに商業高等学校長協会賞が贈られました。卒業生の皆さんにはこれからそれぞれの進路先で活躍されることを期待しています。



<卒業生の進路状況>

(進学)

- ・函館大谷短期大学
- ・北海道立函館高等技術専門学院

(公務員)

- ・北斗市役所

(就職)

- ・函館博栄会 函館渡辺病院
- ・ネットヨタ(株)
- ・(株)函館国際ホテル
- ・オリックス・ホテルマネジメント(株)
- 万惣事務所
- ・新函館農業協同組合
- ・(株)ノードクレディ
- ・縁故就職



(卒業証書授与)



(PTAから記念品)



(答辞)

防災クラブ、渡島管内頑張る児童生徒として表彰



令和5年度渡島管内頑張る児童生徒表彰に、本校の防災クラブが選出されました。これは管内において顕著な活躍をした団体や個人に贈られるもので、今年度は6校4団体5人が表彰されています。

2月29日(木)に渡島教育局長が来校し、校長室で表彰状が授与されました。

防災クラブは今年度発足し、地域の住民の皆さんを招いての学校開放講座や、NHK「道南DE防災」への出演、北海道高校生防災サミットでの発表など、地域への貢献が高く評価されました。

学校生活の紹介

<私の高校生活発表会>

1月31日(水)3年生が1・2年生に対し自身の高校生活について語る「私の高校生活発表会」が開催されました。3年生はこれまでの一番の思い出や、進路活動での苦労、下級生へのアドバイスなどをスライドを用いて発表し、後輩たちも真摯に耳を傾けていました。



<ICTを活用した学びのDX事業・授業公開>

2月1日(木)道教委が主催する「ICTを活用した学びのDX事業」推進校として、音楽Ⅱの授業公開を行いました。CMで使われるサウンドロゴを題材にICTを活用したグループ学習を行い、管内から20名ほどが参加しました。本校は全ての教科・科目で1人1台端末を活用しており、先進的な実践校として全道的に高い評価を受けています。



<第2回学校評議員会兼地域連携協議会>

2月15日(木)、学校評議員、PTA、地域の皆さんをお招きして「第2回学校評議員会兼地域連携協議会」を開催しました。生徒会生徒が進行し、「上磯高校に期待すること」をテーマに協議を行い、情報発信の強化や地域との交流推進等意見が出されました。



<「絆づくりメッセージ」「学び推進月間」渡島局表彰>

3月14日(金)、渡島教育局長より以下の表彰がありました。

○渡島教育局最優秀賞
2年 梅本瑞生くん
(絆づくりメッセージ)

○渡島教育局奨励賞
1年 佐々木美桜さん
(学び推進月間標語)
1年 吉田朱里さん
(絆づくりメッセージ)



高田幸子先生、お世話になりました

養護教諭として長年本校の保健指導や健康相談、衛生管理等、生徒の心身のサポートにご尽力されてきた高田幸子先生がご退職されます。

高田先生は看護師資格を有しておられ、医療専門知識にも精通した保健のスペシャリストです。特にコロナ禍では迅速かつ的確な感染予防対策で上磯高校の健康安全に力強いリーダーシップを発揮してくださいました。高田先生の愛情深さと行動力は上磯生だけでなく上磯高校教職員、また全道の養護教諭に多くの影響と学びを与えてくださいました。

「上磯高校の顔」といっても過言ではない高田先生。これからもお元気で活躍されることを確信しています。

本当にありがとうございました。

(文責 早崎)

上磯高校ホームページ

<http://www.kamiiso.hokkaido-c.ed.jp/>

